



# Saitama Rugby School Magazine

2011年12月29日 No.9  
発行責任者 栗原 稔  
編集 スクール部会広報

## Head Line

- ★第5回ガールズラグビーフェスティバル
- ★ジュニアアスリートアカデミー開催
- ★SHOCHI 杯ラグビー大会

## 第5回ガールズラグビーフェスティバル 11月26日、熊谷ラグビー場で開催

2011年11月26日  
(土)、熊谷ラグビー場で「第5回ガールズラグビーフェスティバル」(主催=関東ラグビーフットボール協会、主管=同女子委員会、後援=埼玉県ラグビーフットボール協会)が開催されました。

晴天に恵まれたこの日、北海道から東北、関東、甲信越地区1都14県から“明日の女子ジャパン候補”300人(70スクール)が集まりました。事前に登録選手をU-8(6チーム)、U-10(8チーム)、U-12(5チーム)、U-15(3チーム)の категорияで混成チームを編成してゲームが行われました。

埼玉県からは、10スクールから23人の女子ラグビーが参加し、ホームグラウンドの熊谷ラグビー場を縦横無尽に走り回っていました。

また、ゲームごとに一所懸命に走ってプレーした選手には「ナイスランニング賞」が贈られたほか、カード交換でラグビー仲間を増やそうと「お友だちカード」が全員に配られるなど、女子ラグビーの輪を広げるための新しい企画が子供たちに大人気でした。(浦和 RS 山野)



## ジュニアアスリートアカデミー 熊谷ラグビー場 Aグラウンドで開催

12月17日(土)9時から晴天となった県営熊谷ラグビー場Aグラウンドで、ジュニアアスリートアカデミーが開催されました。

同事業は、埼玉県体育協会が実施するジュニア育成事業として、世界に羽ばたく彩の国アスリートの育成を目指し、長期的観点の下で県内の優秀なジュニア選手を早期に発掘し、定期的・継続的な一貫指導によるトレーニングを実施するために2009年度より行われているプログラムです。

今年度当初は、鶴ヶ島にある東洋大学のグラウンドを利用させて頂きましたが、9月から、熊谷ラグビー場Aグラウンドを使用させて頂く事になりました。熊谷工業高校から大東文化大学、NECのスクラムハーフとして活躍した大鷲さんや深谷中学校ラグビー部監督の新井先生などにご指導を頂き、70名程の生徒達が活動しました。



練習は、小4～中3の生徒を4つのグレードに分けて、キック・パス・タックル・コンタクトの練習を行い、最後に各グレード単位での試合と、たっぷりと体を動かした2時間となりました。

今年度のアカデミーは残すところ、1月と2月の2回のみとなりました。情報によると、来月はサプライズで特別講師をお招きする予定だそうです。

(交渉中との事) もしかすると、憧れの選手にラグビーを教わる機会になるかもしれません。

残る2回、参加される将来のアスリートの皆さん、お楽しみに・・・

(アルゴRS 辛島)



## SHOCHI 杯ラグビー大会 12月11日、10チームでトーナメント 埼玉RSジュニア選抜チーム健闘！！

12月11日(日)、正智深谷高校ラグビー場で、「SHOCHI 杯ラグビー大会」が行われました。11月の東日本大会で3年生が引退し、新チームとして初めての試合となりました。

大会には、県内6つの中学部活チーム、練馬ラグビースクールジュニア(東京)、シルクス・高崎ラグビースクールジュニア(群馬)、埼玉県ラグビースクール選抜の10チームでトーナメント戦を競いました。

埼玉県RS選抜は第一試合(9:30 KO)の出場のため、早朝に自宅を出た生徒もあり、ハンディを背負った?初戦となりました。対戦相手は深谷地区の明戸中学でしたが、善戦及ばず初戦敗退でした。しかし、スタートを切ったばかりのチームに、これからの成長の可能性を感じる事ができた試合だったと思います。



埼玉県RSジュニアチームは、年明け1月に深谷中学とのオープン戦、2月には埼玉県中学選抜交流会、3月にはU15東日本大会と、試合が続きます。

来年度の東日本大会では、全国大会の切符を得られるよう期待しています。

(アルゴRS 辛島)

